

課題設定

(体験・気付く)

西田小学校や西田の町を歩きながら、動植物の様子や、人々のくらしを見てみよう。

小学校へようこそ

①1年生の気持ちを考えながら、自分たちがしてあげられることを考え、学校案内をする。

どんな生き物がいるのかな

②身近にいる生き物に興味関心をもち、それらが見つかる場所を教え合い、探しに行きたいという思いや願いをもつ。

にしたの町をさんぽしよう

③西田の町にあるお気に入りの場所や、通学路で見つけたおすすめのことを道カードに描き、紹介しよう。  
④学校を中心に道カードを並べ、行ってみたい場所や会いたい人などについて話そう。  
④お気に入りの公園を見学し、公園マップを描き、紹介しよう。

ステージ1

(体験・気付く)

実際に町に出かけ、様々な町のよさを発見しよう。

みんなでたしかめに行きたいな

①道カードや学校周りの地図をもとに、町探検の計画を立てる。

町たんけんにしゅっぱつ

②安全に気をつけながら町探検をして、様々な町のよさを発見する。  
③諸感覚を使ったり、これまでの経験を想起したりしながら、いろいろな発見をする。

はっけんしたよ 町のこと

④探検中に撮影した写真や地図を見ながら、町探検をふり返り、カードに発見したことを書き出し、次の探検への思いを強める。  
⑤印象深い出来事や、発見したこと、うまくいかなかったことや、予想外であったことも記録し、共有する。

ステージ2

(考える・工夫する)

訪問先のいろいろな仕事について、気になる点をたずねたり、実際に体験してみたりしよう。

はっけんをもっとあつめよう

①インタビューで行きたい場所を決め、訪問先で実際にやってくることを相談したり、調べ方の工夫をしたりする。  
・町の人にどんなことを聞くかを考え、計画を立てる。【本時との関連】

はっけんしたよ いろいろなしごと

はっけんできたよ 町のたから

②訪問先のいろいろな仕事について、気になる点をたずねたり、実際に体験してみたりする。  
③町の人々のいろいろな仕事や活動を「町のたから」としてとらえる。

ステージ3

(まとめる)

町探検を通して調べたり考えたしたことをもとに、思いや願いを話し合い発信しよう。

みんなに教えてあげたいな

①町探検で調べたことを、発表するために、発表の仕方や中身を考え、準備をする。  
②発見した素敵な人・もの・自然が町のたからであることを確認し、クラスとしてこれからどのような活動をしたいか話し合う。  
③町の人に探検のお礼と、自分たちの発表を届けることができないか考える。

町のたから もっと広がれ (ESD子供報告会)

④町探検で調べたり、考えたりしたことを発表する。  
⑤発表会に来られない町の人に伝えるにはどうしたらよいかを考える。  
⑥町探検の学習を振り返りまとめる。

情報収集力

整理・比較力

表現力、発信・伝達力

郷土愛、コミュニケーション能力

国語「きせつのことば」

道徳「ひかり小学校のじまんはね」(よりよい学校生活)

国語

「じゅんばんになったらぼう」  
自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞く。  
「かんさつ名人になろう」  
必要な事柄を集めたり、確かめたりする。

国語

「あつたらいいな、こんなもの」  
「ともだちをさがそう」  
相手が知らせたいことや、自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉える。  
「メモをとるとき」  
必要な事柄を集めたり、確かめたりする。  
「そうだんにのってください」【本時】  
共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解する。

道徳

「あいさつっていいな」礼儀  
「ながいながいつうがくろ」郷土愛

国語

「こんなもの、見つけたよ」  
「馬のおもちやの作り方」  
事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。  
「ことばでみちあんない」  
相手に伝わるように、話す事柄の順序を考える。  
「主語と述語に気をつけよう」  
文の中における主語と述語の関係に気付く。  
「楽しかったよ、二年生」  
声の大きさや速さなどを工夫する。

道徳

「じぶんがしんごうきに」感謝